



西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

4月号



令和2年度 西部教育局学校教育担当の取組

西部地区の小中学校で活躍する
エキスパート教員を紹介します！

令和2年度 全ての先生が大切にしたいこと
～これから、子供たちと共に成長される初任者、講師の先生方へ～

組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」
学級が安心できる「居場所」でスタートするために

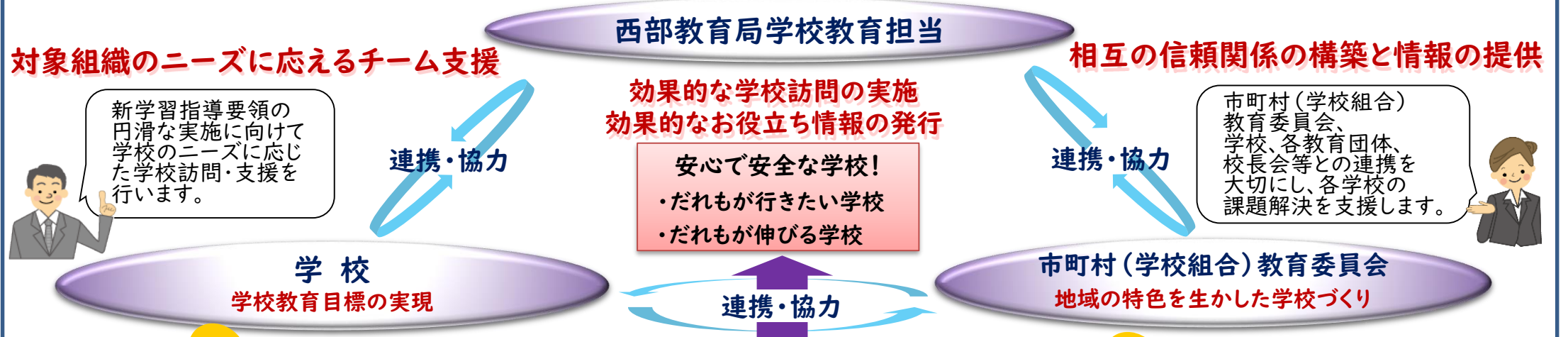
特別支援教育ほっと通信
特別支援学級における諸帳簿等について

西部地区特別支援学級 指導のポイント
～西部地区の子供たちの力をさらに高めるために～

令和2年度 西部地区特別支援教育における
専門性向上のための研修等について

西部教育局ホームページ

令和2年度 西部教育局学校教育担当の取組



特別支援教育の充実 **一次支援の充実!**
～よりよい「言語」・「行動」・「思考」のモデルを示す～

特別支援学級

- 個に応じた適切な教育課程の編成と実践
- 自立活動の正しい理解と実践
- 個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成と活用

通常学級

- LD等専門員による巡回相談、依頼相談の実施
- ・個に応じた支援の検討
- ・効果的な環境整備の助言
- ・一次支援についての研修

連携・協力

関係機関との協働

- ・西部地区特別支援教育研修会(LD等専門員との連携)
- ・西部地区特別支援教育連携協議会(県立特支学校との連携)
- ・教務主任や市町村(学校組合)教育委員会指導主事を対象とした研修
- ・特別支援教育よろず相談会

学力向上プロジェクト **めあて-まとめ・振り返りの質の向上!**
授業改善に向けた研究体制の充実

☆若手教員派遣(13名)
☆学力向上事業実施校(小学校5校・中学校3校)
☆(小)単元到達度評価問題

学力向上総合対策推進事業

- ☆島根大学との連携
- ・(小)外国語の体験型研修会
- ・(中)指導と評価の一体化に係る研修会
- ☆学力向上に係る研修会

<期待する研究体制>

- ・管理職、研究主任を軸とした校内研究体制
- ・ミドルリーダーを活用した若手教員の育成
- ・全ての教員が主役となる研究組織

<期待する授業>

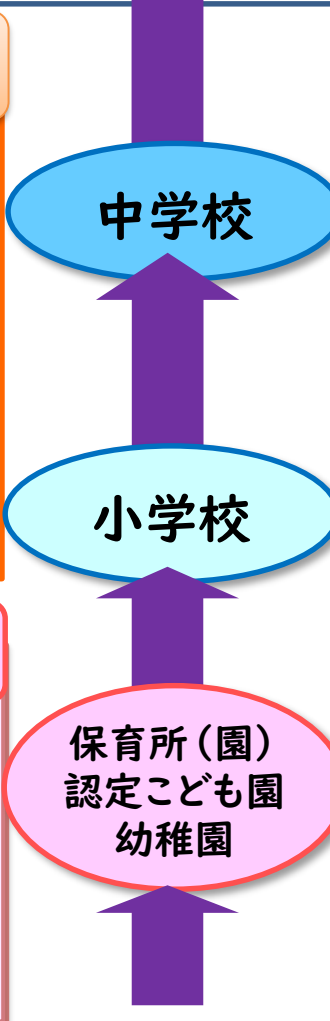
- ・本時で身に付けるべき指導事項を明確にした授業
- ・終末で確実にポイントを押さえる授業
- ・全ての子供が主役となる授業

幼児教育の充実 **子供の育ちと学びをつなぐ円滑な接続!**

- ・学びの連続性の確保、幼保小連携の推進
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の理解

就学前からの仲間づくりプロジェクト
～オープンスクールの取組～

- ・子供と保護者の仲間づくり、小学校へ就学する園児・保護者の不安感軽減
- ・幼保・小の相互理解と連携体制の促進
- ・幼保小接続アドバイザー(R2年度より)



魅力ある学校づくりプロジェクト **組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」!**

- 組織で支える学級づくり
- SCやSSW等、関係機関を含めた組織体制づくり
- 校内研修の充実

<不登校支援>

- ・新たな不登校を生まないための早期発見・早期支援
- ・社会的自立に向けた継続的な支援

<いじめ問題への対応>

- ・「学校いじめ防止基本方針」に基づく組織対応
- ・積極的ないじめの認知による早期発見・早期対応

支援の充実 地域や学校のニーズにあった情報提供や研修の実施

西部地区の小中学校で活躍するエキスパート教員を紹介します！

西部教育局 お役立ち情報
令和2年4月号

西部地区のエキスパート教員一覧（小学校15名、中学校9名）

【小/外国語活動・外国語】

吉田勝雄 教諭(H29)
外江小学校

【中/美術】

岩成昭則 教諭(H27)
第一中学校

【中/理科】

横田勲 教諭(H30)
第二中学校

【小/学級経営】

高橋延子 教諭(H30)
日吉津小学校

【校種/認定分野】

氏名(認定年度)
所属校

【小/理科】

谷田孝之 教諭(H25)
箕蚊屋小学校

【小/特別の教科 道徳】

花井康代 教諭(H30)
成実小学校

傘井陽子 教諭(H31)
就将小学校

【小/国語】

吉田温子 教諭(H31)
淀江小学校

【小/特別活動】

千代曜子 教諭(H31)
福生東小学校

【小/外国語活動・外国語】

山中健一 教諭(H31)
福米東小学校

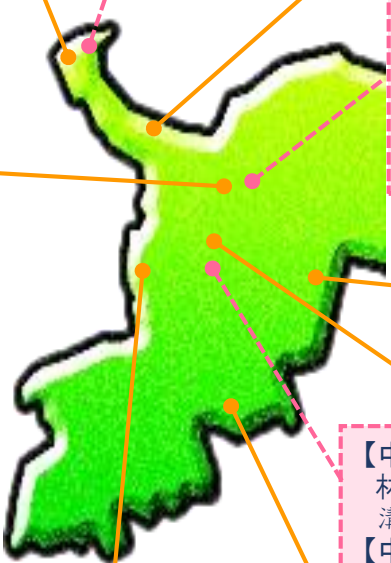
【小/学級経営】

井手葉子 教諭(R2)新規
明道小学校

永松奈緒 教諭(R2)新規
福米西小学校

【小/体育】

土橋達也 教諭(R2)新規
啓成小学校



【中/音楽】

米原真吾 教諭(H25)
後藤ヶ丘中学校

【中/英語】

隠樹恭衣 教諭(H29)
美保中学校

山根侑子 教諭(R2)新規
弓ヶ浜中学校

【中/特別の教科 道徳】

南葉知佳 教諭(R2)新規
東山中学校

【中/国語】

前田彰子 教諭(H30)
加茂中学校

【小/学級経営・国語】

黒見真由美 教諭
(学級経営H23、国語H29)
江府小学校

【中/社会】

林原和彦 教諭(H25)
溝口中学校

【中/学級経営・数学】

岡慎也 教諭
(学級経営H29、数学R2)新規
岸本中学校

【小/特別の教科 道徳】

萬井雅子 教諭(R2)新規
岸本小学校

【小/音楽】

田川良久 教諭(R2)新規
溝口中学校

【小/学級経営】

三浦一美 教諭(H26)
会見小学校

【小/算数】

河上英仁 教諭(H29)
西伯小学校

【小/算数】

山田敏之 教諭(H30)
根雨小学校

「エキスパート教員認定制度」とは…？

この制度は、優れた授業実践を行っているエキスパート教員の指導技術を広く普及することで、鳥取県の先生方の指導力向上を図ることを目的として取り組んでいるものです。

エキスパート教員の授業を参観するにはどうすればいいの…？

公開授業の日時・教科等の予定一覧を、各学校にC4thで配信します。

※毎月15日前後に配信予定です。

※県教育センターホームページにも予定一覧を掲載します。

授業を見るという行為は、言うなれば教師自身の問題解決的な学習そのものです。



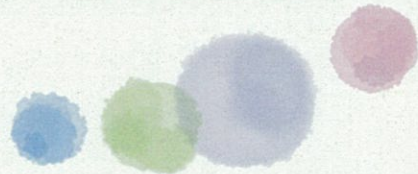
文部科学省 澤井視学官の著書より



エキスパート教員の優れた授業をぜひ御参観ください！

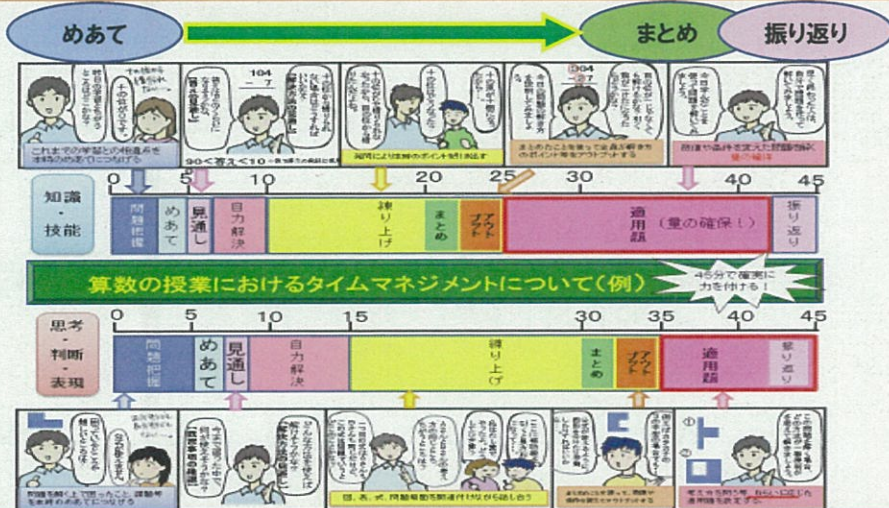
全ての先生が大切にしたいこと

～これから、子供たちと共に成長される
初任者、講師の先生方へ～



子供が「わかった」「できた」を感じる授業づくり

45分で確実に力を付けるための「タイムマネジメント」



自分一人で問題を解くことができるようになって、初めて「わかった」「できた」を子供は実感できるようになります。

子供が「わかった」「できた」を感じる授業づくり

学習指導要領に基づいて授業を行う習慣を付けましょう！

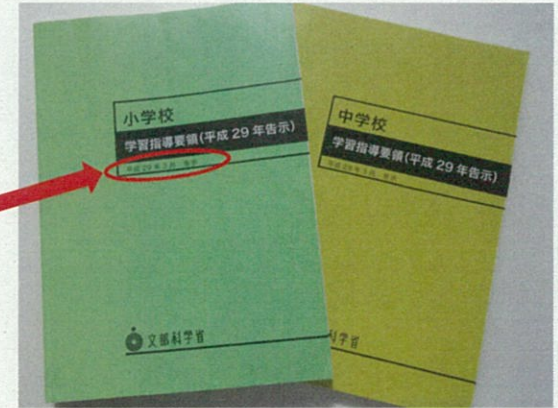
→「学習指導要領」は教師にとって必読書
ブレのない指導力形成への第一歩！

※小学校は、令和2年度
中学校は、令和3年度より
新学習指導要領全面実施

「平成29年3月告示」

各教科等の特質に応じた
「見方・考え方」

- 学びの深まりの鍵となる
- 学校の学びと社会をつなぐもの



児童生徒理解で大切にしたいこと

「見る」「聞く」「認める」

- ☆見ることは、子供に安心感を与え、力を高める第一歩
- ☆聞くことは、子供との関係性を築く第一歩
- ☆認めることは、子供の意欲を育てる第一歩



子供も保護者も安心する関わりの第一歩は、
「見る」「聞く」「認める」

新型コロナウイルス感染症による臨時休業等の影響もあり、子どもたちはこれまで経験したことのない気持ちで新年度を迎えます。学級がどの子どもたちにとっても安心できる「居場所」としてスタートするために、組織体制で学級びらきを支えることが重要です。

【学級びらきポイント例】

環境

どの子どもも生活や学習がしやすいように整える

- 座席配置や班編成が子どもの実態を考慮して意図的に決められている。
- 学級掲示は子どもの取組や関係づくりが見えるよう計画されている。
- ロッカーは機能的に活用できるように割り当てや使い方が工夫されている。
- できない子ども、わからない子どもの視点で考えられている。

学年によっても
かわりますね。



規律

最初の3日、7日、30日が1年間の土台となる

- あいさつの号令役や文言を明確にしている。
- 基本的な規律(時間を守る、服装を正す等)を明確にしている。
- 係活動・掃除・給食等の分担や役割が決まっている。
- 学年や学校で朝の会・終わりの会の分担や流れが決まっている。
- 「これだけは絶対に守る！」という担任の信念を伝えている。

関係

教師と子どもがつながる
子どもと子どもがつながる

- 最初の学級通信で担任の思いや学級経営の構想が伝えられている。
- 交流学級や特別支援学級について理解する機会(通信・紹介等)がある。
- 子ども同士がつながる取組(エンカウンター等)が準備されている。
- 子どもが自身で、個人や集団を振り返る機会が準備されている。

教室にはいない子どもたちに配慮
したり支援したりする教師の姿を、
他の子どもたちは見えています。



【チーム学校で学級びらきを支える】



わからないなあ…
不安だなあ…



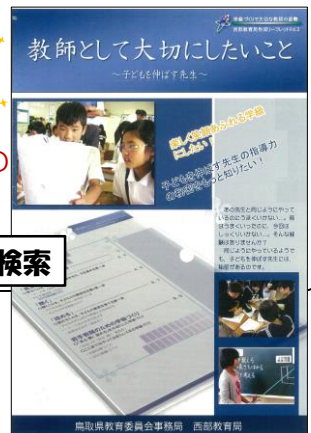
西部教育局リーフレット

「教師として大切にしたいこと
～子どもを伸ばす先生～」



- 子どもと信頼関係を築き、意欲を伸ばすための「見る 聞く 認める」
- 「若手教師のための学級づくり」
- 西部教育局HPからダウンロードできます

検索



○ 学年や学校で取組を統一する。

→ 共通の通信や掲示は今後の継続した取組にもつながります。

○ 校内研修で取組や意義についての理解を深める。

→ これまでのPDCAサイクルを参考にして、形式だけではなく意義を理解します。

○ スクリーニング会議やケース会議で関係機関と連携する。

→ SCやSSWの視点も加えて、一人一人の児童生徒理解を深めます。

アセスメント(見立て)やプランニング(目標設定・手立て)も確認できます。

わからないことは
聞いてみよう!

たくさんの目で見てもらえ
るから子どもも安心できる!

「学級づくり」は
「職員室づくり」から!

